

平成 30 年 5 月 10 日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園  
担当 動物園 茶谷、江口  
電 話 7 8 2 - 2 1 1 1  
(環境省と同時発表)

## ツシマヤマネコの出産がありました（赤ちゃんは出産後に死亡）

ツシマヤマネコ飼育下繁殖事業の一環として、当園で飼育しているツシマヤマネコ（繁殖のため非公開）が、5月8日、1頭の赤ちゃんを出産しました。しかし残念ながら、生まれた赤ちゃんはその後死亡しましたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 出産日時

平成 30 年 5 月 8 日（火） 午前 2 時 11 分

#### 2 死亡原因

出産後、母親にかじられたことにより同日死亡しました。なお、赤ちゃんの性別はオス、大きさは体長 16cm、体重 90g 程度でした。

#### 3 両 親

個体 No.	性別	年齢	来園年月日	備考
No. 65	メス	4 歳	平成 27 年 1 月 16 日	平成 26 年 4 月 11 日 福岡市動物園生まれ
No. 40	オス	11 歳	平成 27 年 11 月 25 日	平成 19 年 5 月 9 日 福岡市動物園生まれ

#### 4 出産後の母親の様子

母親の No. 65 は多少の疲れは見られるものの元気です。

#### 5 出産までの状況

(1) 交 尾 平成 30 年 3 月 1 日～3 日

(2) 妊娠確認

交尾後の糞中プロジェステロン測定値上昇と代謝物及びプロスタグランジン代謝物(PGFM)測定値上昇、カメラでの胎動観察(平成 30 年 4 月 27 日)で総合的に確認。

(3) 出 産

平成 30 年 5 月 7 日（最終交尾から 65 日目）午後 11 時ごろに陣痛が確認され、8 日午前 2 時 11 分に出産。しかし、午前 11 時 57 分に赤ちゃんの死亡を確認。

## 参考

### ■ ツシマヤマネコ 飼育頭数

国内 10 施設 37 頭（オス 19 頭、メス 16 頭、性別不明 2 頭。平成 30 年 5 月 8 日現在）  
うち、東山動植物園 3 頭（オス 2 頭、メス 1 頭）

### ■ ツシマヤマネコ

長崎県対馬だけに分布する野生のネコであり、ベンガルヤマネコの亜種とされています。生息数は 70 または 100 頭程度と絶滅が心配されており、平成 6 年 3 月に国内希少野生動植物種に指定されました。体長 約 50～60cm、体重 約 3～5kg の大きさで、体全体の斑点模様、額の縞、耳裏の白斑（虎耳状斑）が特徴です。主に森林に生息していますが、田や畑でネズミやモグラなどを捕食します。絶滅危惧 IA 類（環境省レッドリスト）。国の天然記念物。

### ■ 飼育下繁殖事業

環境省と（公社）日本動物園水族館協会は、「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づき、東山動植物園を含む国内 9 園館において、希少野生動物の飼育繁殖技術等を用い、ツシマヤマネコの飼育下繁殖事業に取り組んでいます。

また、東山動植物園ではイタセンパラ（タナゴの仲間）で国内希少野生動植物のひとつの事業にも参加しています。